新政府の成立.1

名前 解答

解答

新政府は、日本を近代国家にするために、欧米諸国を手本にして様々	なな	改革を進めた。江戸時代の幕藩	
体制の国家から近代国家へ移る際の、政治・経済・社会の変革を何と	いう	か。	
	(明治維新)
次の資料は、新政府の基本方針を示したものである。以下の設問に答	え	t 。	
一、広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スヘシ			
一、上下心ヲ一ニシテ盛ニ経綸ヲ行フヘシ			
一、官武一途庶民ニ至ル迄各々其志ヲ遂ケ人心ヲシテ倦マサラシメ	/事	ヲ要ス	
一、旧来ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クヘシ			
一、智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スヘシ			
(1)この基本方針を何というか。	(五箇条の御誓文)
(2)この基本方針が発せられたのは何年か。	(1868年)
1868年、江戸は何という名称に改められたか。	(東京)
1868年、元号は何から何に改められたか。	(慶応から明治)
問5 新政府は、江戸時代の幕藩体制を廃止し、政府が地方を直接治める国家を目指した。このような国家の形			
態を何というか。	(中央集権国家)
問6 1869年に新政府が大名に対して、領地と領民を政府に返上させた政策を何というか。			
	(版籍奉還)
1871年に藩を配置して、県を置いた政策を何というか。	(廃藩置県)
閉8 新政府は、倒幕の中心勢力であった薩摩・長州・土佐・肥前の4つの藩の出身者や小数の公家が実権を握			
っていた。このため、新政府は、何と呼ばれたか。	(藩閥政府)
士農工商の身分を廃止して、皇族以外のすべての人々を平等とした正	汝策	を何というか。	
	(四民平等)
士農工商の身分の廃止に伴い、以下の身分は、どのような身分に改め	られ	いたか。	
(1)公家•大名	(華族)
(2)武士	(士族)
(3)百姓•町人	(平民)
	体制の国家から近代国家へ移る際の、政治・経済・社会の変革を何と次の資料は、新政府の基本方針を示したものである。以下の設問に名一、広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スペシー、上下心ヲーニシテ盛ニ経綸ヲ行フヘシー、官武一途庶民ニ至ル迄各々其志ヲ遂ケ人心ヲシテ倦マサラシズー、旧来/陋習ヲ破リ天地/公道ニ基クヘシー、智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スヘシ(1)この基本方針を何というか。 (2)この基本方針が発せられたのは何年か。 1868年、江戸は何という名称に改められたか。 1868年、元号は何から何に改められたか。 新政府は、江戸時代の幕藩体制を廃止し、政府が地方を直接治める「態を何というか。 1869年に新政府が大名に対して、領地と領民を政府に返上させた政策を何というか。 新政府は、例幕の中心勢力であった薩摩・長州・土佐・肥前の4つの額っていた。このため、新政府は、何と呼ばれたか。 士農工商の身分を廃止して、皇族以外のすべての人々を平等とした。 士農工商の身分の廃止に伴い、以下の身分は、どのような身分に改め(1)公家・大名 (2)武士	体制の国家から近代国家へ移る際の、政治・経済・社会の変革を何という (次の資料は、新政府の基本方針を示したものである。以下の設問に答え。 一、広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スヘシ ー、上下心ヲーニシテ盛ニ経綸ヲ行フヘシ ー、官武一途庶民ニ至ル迄各々共志ヲ遂ケ人心ヲシテ倦マサラシメン事 ー、旧来ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クへシ ー、智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スヘシ (1)この基本方針を何というか。 (2)この基本方針が発せられたのは何年か。 (1868年、江戸は何という名称に改められたか。 (1868年、元号は何から何に改められたか。 (新政府は、江戸時代の幕藩体制を廃止し、政府が地方を直接治める国家態を何というか。 (1869年に新政府が大名に対して、領地と領民を政府に返上させた政策を (1871年に藩を配置して、県を置いた政策を何というか。 (新政府は、倒幕の中心勢力であった薩摩・長州・土佐・肥前の4つの藩の日っていた。このため、新政府は、何と呼ばれたか。 士農工商の身分を廃止して、皇族以外のすべての人々を平等とした政策 士農工商の身分の廃止に伴い、以下の身分は、どのような身分に改められ (1)公家・大名 (2)武士	次の資料は、新政府の基本方針を示したものである。以下の設問に答えよ。 ・、広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スへシ ー、上下心ヲーニシテ盛ニ経綸ヲ行フヘシ ー、自武一途庶民ニ至ル迄各々其志ヲ遂ケ人心ヲシテ億マサラシメン事ヲ要ス ー、旧来ノ順習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クへシ ・、智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スへシ (1)この基本方針が発せられたのは何年か。 (五箇条の御誓文 (2)この基本方針が発せられたのは何年か。 (集京 (2)この基本方針が発せられたのは何年か。 (東京 (868年、江戸は何というな移に改められたか。 (東京 (868年、元号は何から何に改められたか。 (東京 (870年) (100年) (100